

コンクリート面

7章8節：耐候性塗料塗り(DP) DNTシリコンスマイルクリーン

公共仕様No.
DNT-改修・8-3-03

使用材料一覧表

| 規格 一般名称 | | 商品名 | ホルムアルデヒド 放散等級 | 希釈剤 |
|------------|--|--------------------|------------------|------------------------|
| 1 | JASS 18 M-201 反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー | マイティー万能エポシーラー クリヤー | F☆☆☆☆ | 塗料用シンナー 又は 塗料用シンナーA |
| 2 | JASS 18 M-404 アクリルシリコン樹脂塗料用中塗り(アクリルシリコン樹脂塗料用中塗りおよび弱溶剤系アクリルシリコン樹脂塗料用中塗り) | DNTシリコンスマイルクリーン | F☆☆☆☆ | 塗料用シンナー |
| 3 | JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料 2級 | DNTシリコンスマイルクリーン | F☆☆☆☆ | 塗料用シンナー |

塗装仕様

表7.2.6 コンクリート面の下地調整【RB種】

※詳細は、7.2.6 コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面の下地調整(1)をご参照ください。

| 工程 | 塗料その他 | | | 面の処理 |
|----|---------------|-------------------------------|---------------|--|
| | 規格番号 | 規格名称 | 種類 | |
| 1 | | — | | ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化し弱い部分を除去し、活膜は残す。 |
| 2 | | — | | 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。 |
| 3 | | — | | 4章[外壁改修工事]によるひび割れ部の補修は、特記による。 |
| 4 | JIS A 6916 | 建築用下地調整塗材 | C-1、C-2又はCM-2 | 既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。 |
| | JIS K 5669 | 合成樹脂エマルションパテ | 耐水形 | |
| 5 | JASS 18 M-201 | 反応形合成樹脂シーラーおよび弱溶剤系反応形合成樹脂シーラー | — | 既存塗膜を除去した範囲に塗り付ける。 |

表7.8.3 コンクリート面の耐候性塗料塗り【B-1種】

※詳細は、7.8.4 コンクリート面及び押出成形セメント板面の耐候性塗料塗りをご参照ください。

| 工程 | 商品名 | 色相 | 混合比率 (重量比) | 希釈率(%) (重量比) | 塗装方法 | 塗付量 (kg/m ² /回) | 標準工程 間隔時間 (20℃) |
|----|-----------------|------|----------------|-----------------|------------|-------------------------------|------------------------|
| 1 | マイティー万能エポシーラー | クリヤー | 主剤14: 硬化剤1 | 30~50 | 刷毛 ローラー | 0.08 | 【注1】 16時間以上 7日以内 |
| | | | | | スプレー | | |
| 2 | DNTシリコンスマイルクリーン | 各色 | 主剤90: 硬化剤10 | 5~10 | 刷毛 ローラー | 0.14 | 【注1】 16時間以上 7日以内 |
| | | | | | スプレー | | |
| 3 | DNTシリコンスマイルクリーン | 各色 | 主剤90: 硬化剤10 | 5~10 | 刷毛 ローラー | 0.10 | 【注2】 72時間以上 |
| | | | | | スプレー | | |

注意事項

- * 上記塗付量は、国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- * 標準工程間隔時間は、建築改修工事監理指針に基づいた数値です。
【注1】工程間隔時間が7日をこえる場合は、塗膜が薄くならないように全面軽く研磨紙ずりを行う。
【注2】標準最終養生時間を示す。
- * 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。